

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2010年1月1日～2014年9月30日に進行卵巣癌によるがん性腹膜炎のため試験開腹術を行った患者様			
② 研究課題名	がん性腹膜炎に対する診断的腹腔鏡手術の有用性についての検討			
③ 実施予定期間	2015年8月～2020年12月			
④ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	角 暢浩	所属	静岡県立静岡がんセンター 婦人科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	角 暢浩	所属	静岡県立静岡がんセンター 婦人科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ			
⑧ 目的	<p>婦人科悪性腫瘍に対する手術は従来開腹手術で実施されてきましたが、その一方で近年、腹腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術による試みが行われています。しかし卵巣癌（卵管癌、腹膜癌を含む）では進行癌がその大半を占めるために、低侵襲手術の適応は一般的ではなく、ごく一部の症例に限定されています。</p> <p>進行卵巣癌による癌性腹膜炎症例に対して従来の開腹手術症例と腹腔鏡下試験開腹術症例を比較し、腹腔鏡下試験開腹術の有用性について検討するため本研究を行います。</p>			
⑨ 方法	<p>2010年1月から2014年9月に進行卵巣癌による癌性腹膜炎に対して試験開腹術を行った患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。</p> <p>新たに追加検査を行うことはありません。</p>			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2015年8月28日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長